

一般会計は164億3,600万円

ひろ 16 し 4億3,600万円 りよく

「広がる市民力」の予算です

会計別当初予算

会計名	平成23年度 予算額	前年度比(%)
一般会計	164億3,600万円	△0.2
特別会計※1		
国民健康保険	44億1,500万円	1.8
東根財産区	150万円	0.0
公共下水道事業	21億2,500万円	5.4
一本木地区画整理事業	570万円	△31.3
介護保険	28億8,200万円	11.6
市営墓地	200万円	△95.7
後期高齢者医療	3億8,300万円	7.6
特別会計合計	98億1,420万円	5.0
企業会計※2		
水道事業	8億7,780万8千円	1.5
工業用水道事業	1億1,174万7千円	0.0

※1 特別会計とは、特定の歳入を特定の歳出に充てるもので、一般会計の歳出と区分する必要がある事業などの場合に設置されています。

※2 企業会計については、収益的支出の予算額を記載しています。

平成二十三年度一般会計当初予算は、前年度当初予算と比較して0・2%の減額となりました。

歳入では、長引く景気低迷の影響などから市税について2・6%減額を見込む一方で、地方交付税については国勢調査人口の増加などにより2・8%増額を見込んでいます。

歳出では、第4次東根市総合計画の初年度にあたることから、総合計画の大きな柱となっている市民(地域)力の向上をはじめとして、子育て支援および高齢者施策の充実、地域産業の振興、安全安心な社会の構築に力点を置いて各種事業を計上しました。

また子ども遊び場整備事業をはじめとした「子育て応援マニフェスト二〇一〇」や、平成二十二年度の十一月から緊急経済対策として実施した「ひがしね元気応援事業」についても継続して計上する一方で、事業の見直しや経費節減を図り、前年度とほぼ同規模の当初予算を計上しています。



平成二十三年度

当初予算

財政用語解説

その1 「歳入」編

- 市税 ■皆さんが市に納める税金
- 繰越金 ■前年度から持ち越すお金
- 繰入金 ■主に各種基金の取り崩しによって繰り入れるお金
- 地方交付税 ■所得税など国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて国から交付されるお金
- 国・県支出金 ■特定の目的のために、国や県から交付されるお金
- 市債 ■市の借金のこと
- 市債 ■大事業を行うために、国や金融機関から借り入れるお金
- 地方譲与税 ■国が徴収した自動車重量税などから配分されるお金
- 自主財源 ■市が独自に得ることができるお金
- 市税、分担金負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入など
- 依存財源 ■国や県から交付されたり、借り入れるお金
- 地方交付税、国・県支出金、市債、地方譲与税など

一般会計予算の概要と特徴

歳入
164億3,600万円

特徴1: 市税の減

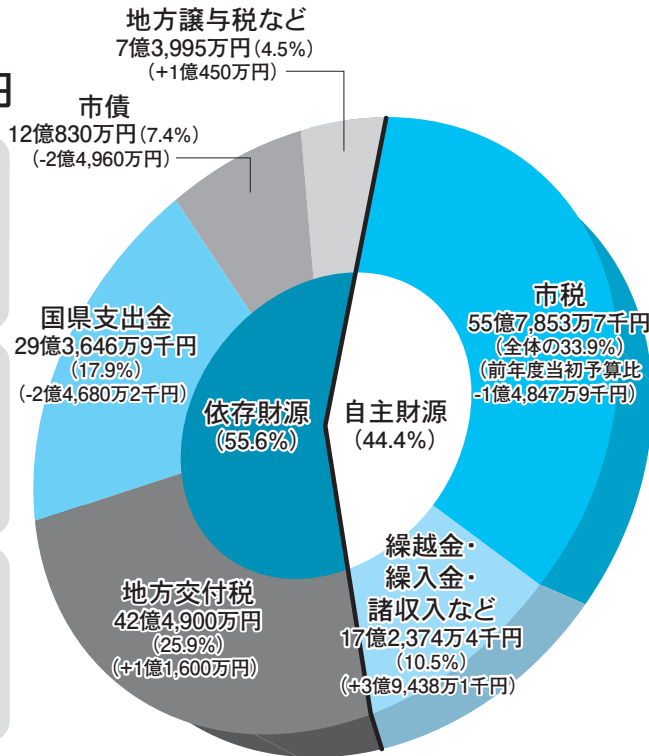
法人市民税については、企業業績の回復の影響などにより、増額を見込むものの、個人市民税、固定資産税については、長引く景気低迷の影響などにより、減額を見込んでいます。

特徴2: 地方交付税の増

特別交付税については、減額を見込むものの、普通交付税については、国勢調査人口の増などの影響により増額を見込み、地方交付税全体では増額となる見込みです。

特徴3: 市債の減

子どもの遊び場整備に係る借入や国の地方財政計画に基づく臨時財政対策債の増額を見込むものの、大森小学校整備に係る借入がなくなることから、減額を見込んでいます。



※3
市民一人あたりでは
市税 **119,261円**

《内 訳》

市民税	45,870円
固定資産税	57,825円
都市計画税	8,363円
たばこ税	4,838円
軽自動車税	2,123円
その他	242円

※3 平成23年2月末人口46,776人で算出しています。

歳出
164億3,600万円

特徴1: 民生費の増

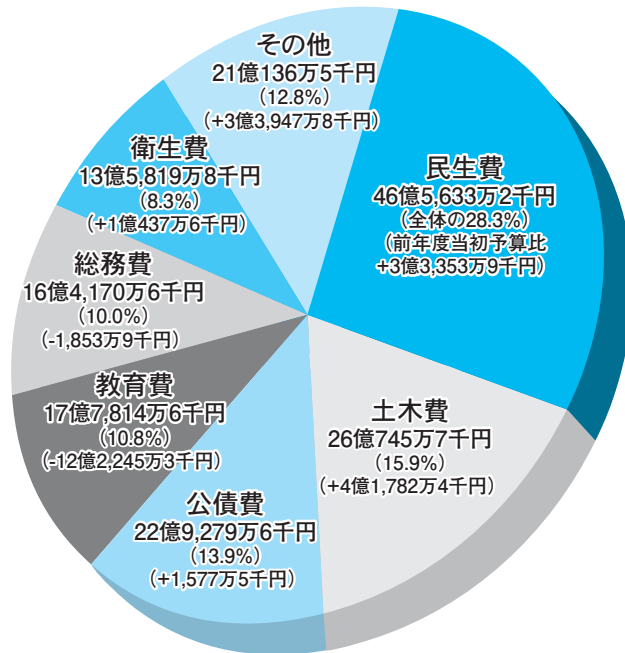
学童保育所の増設により放課後児童健全育成事業を増額計上したほか、介護施設増床による介護保険特別会計繰出金の増、子ども手当の増などにより、増額を見込んでいます。

特徴2: 土木費の増

生活密着道路整備事業や東北中央自動車道追加インターチェンジ負担金などを新たに計上したほか、子どもの遊び場整備事業や東根地区まちづくり交付金事業の大幅増などにより、増額を見込んでいます。

特徴3: 教育費の減

小学校耐震改修事業や公益文化施設用地取得事業などの大型事業を継続して計上しているものの、大森小学校建設費用や開校準備費用の大幅減などにより、減額を見込んでいます。



※3
市民一人あたりでは
歳出予算 **351,377円**

《内 訳》

民生費	99,545円
土木費	55,743円
公債費	49,017円
教育費	38,014円
総務費	35,097円
衛生費	29,036円
その他	44,925円

※平成23年度に実施される主な事業の予算額については、7ページ(左)と9ページ(左)に掲載しています。

その2 「歳出」編

- 民生費 ■ 子どもや高齢者などを対象とした福祉事業に使われるお金
- 土木費 ■ 道路、公園、区画整理事業などに使われるお金
- 公債費 ■ 借り入れたお金の返済に使われるお金
- 教育費 ■ 公民館や小中学校、文化活動などに使われるお金
- 総務費 ■ 市報や庁舎管理など、市の一般的な事務に使われるお金
- 衛生費 ■ 乳幼児の健診事業やごみの処理などに使われるお金
- 農林水産業費 ■ 農林業の振興などに使われるお金
- 消防費 ■ 消防活動に使われるお金
- 商工費 ■ 商工業の発展、観光振興などに使われるお金

